

学習療法を実践活用している事業所の皆さま
学習療法に興味ある事業所の皆さま

2014年12月25日
大分学習療法研究会

大分学習療法だより 自主上映会特集号



2014年12月12日(金)、「僕がジョンと呼ばれるまで」の自主上映会が日田市にあるパトリア日田で開催されました。本号はその特集号として、当日の様子と実行委員の思いなどをお伝えします。



1日4回の上映で800名もの
お客様に来ていただきました！



上映会場となったパトリア日田



上映時間

- ① 10:30～12:00
- ② 13:30～15:00
- ③ 15:30～17:00
- ④ 19:00～20:30

実行委員

- ◎ ケアマンションひだか(有老)
- ◎ センテナリアン(老健)
- ◎ 鳩友園デイサービスセンター(DS)



開場と同時に続々と入場するお客様

アカデミー賞の長編ドキュメンタリーにエントリーされ、12月12日からニューヨークとロサンゼルスでも公開が始まりました！

楽しかったこと

- ★この活動を通して他の施設の方との交流が深まりました。
ひだかさん・鳩友園さんはもちろんのこと、施設関係・業者など訪問することが緊張でもあり楽しくもありました。（センテナリアン 石塚）
- ★他の施設の方と交流ができ、輪ができたこと。打ち上げに参加し、いろんな話ができ仲間がいることが嬉しかった。（センテナリアン 諫山）
- ★チケットが1枚売れたときはとてもうれしかった。また、チケットを置いてくれたことや関心を持って下さったことがとても嬉しかったです。（センテナリアン 諫山）
- ★3つの施設で協力しあえた上映会当日までの過程、すべてが楽しかったと感じています。最後の打ち上げのビールが最高でした。（ケアマジヨンひだか 河津）
- ★他施設のスタッフと顔を合わせ交流できたことと、自主上映に向かって、3事業所で協力して800人達成を目指し、同じ気持ちで頑張れたことです。（鳩友園デｲｰビスセンター 本河）
- ★実行委員全員が、成功させることだけを考えて「ひたすら」に動いていたこと。（ケアマジヨンひだか 実行委員）



上映会終了後、打ち上げで互いに慰労しあう実行委員の皆さん。

ビールが最高に美味しかったようですね！

3つの事業所が一つの目標に向けて上映会を成功に終わらせました。

上映会をきっかけに、交流を深めた実行委員の皆様の笑顔です！





開場と共に入場されるお客様。

チケット販売をお願いした方から「完売しました！」とお返事をいただく場面も見受けられました。

上映会終了後、目を赤くしながら出てくる方が多くいましたよ！

喜んで帰っていくお客様の姿を見て、チケット販売の苦勞もどこかへ飛んで行きました！



辛かったこと

- ★チケットを依頼・販売する大変さ。チラシは抵抗なく置いていただけましたがチケットをお預けすることがとても大変でした。病院関係・施設関係は「つきあい」もありおいていただけましたが、ほんとに置いてだけで、そのまま返されたところが多かったです。認知症に興味のある公民館や一般の方にもっと依頼できればよかったですのですが・・・。（センチナリアン 石塚）
- ★辛かったということではありませんが、「試写会で見たから、本番はもう観なくていい」などという人がいたことが情けなかったです。（ケマンションひだか 河津）
- ★初めて会う民生委員や老人会の方を訪問して、そっけない態度を取られたり、置いてもらったチケットが一枚も売れずに戻ってきた時には、「協力しもらえなかったのだ。」と少し寂しく感じました。また、いろいろな人に声を掛けてみましたが、全体的に興味を持ってくれる方が少なかった。それと、時期が冬ということもあり、外での案内や駐車場係がとても辛かったです。（鳩友園デｲｰビスセンター 本河）
- ★実行委員ではない他の職員が、「上映会を成功させるんだ」という思いになっていないこと。改めて、理解してもらうことの難しさを感じた。（ケマンションひだか 実行委員）

驚いたこと

- ★関係者（施設など）が多いと予想していましたが、一般の方の来場がとても多く、シンポジウム同様、認知症に対する一般の方の関心の深さを感じました。（センテナリアン 石塚）
- ★日田市内で一日に800人の方々が映画を見に来て頂いたこと。また、高齢者の方が早くから来て頂いたこと。（センテナリアン 諫山）
- ★チケットを800名を超える方が購入してくれたこと。チケットを一生懸命売ってくださった方に感謝です。（ケアンションひだか 河津）
- ★予想以上にチケットが売れていたこと。また、当日たくさんの旧知の方々にお出でいただき、お会いできたこと。若い年齢層のお客さんが多かったこと。（鳩友園デイサービスセンター 本河）
- ★福祉事業所ではない、銀行員や牛乳配達の方が広報の協力をしてくれたこと。（ケアンションひだか 実行委員）



午後7時からの上映は、ほぼ満席状態になりました。

上映中は、笑いあり、涙あり。そのたびに「伝わっている！」と感動する実行委員たち。映画終了と同時に、どこからともなく拍手が起き、だんだん大きな拍手になっていきました。

毎回上映前に舞台挨拶として、映画と学習療法の説明をしました。

舞台挨拶を務めていただいた、上から鳩友園デイサービスセンター 伊藤副園長、上映会の実行委員長でもあるケアンションひだか 河津施設長、そして、センテナリアン 荒川施設長 映画の内容がより分かり易くなったようです。





お声かけした知人や地域の方々が
続々と来られ、感謝の思いと共に
ホッとする実行委員。
チケットも予想以上に売っていただ
き「ありがとうございます！」
の実行委員の声が絶えない入場口
の様子です。

上映終了後会場から出てくるお客
様から「涙が出たよ。いい映画を
ありがとう！」と声をかけられ感
動をいただいた実行委員の皆さん
です。



感動したこと

- ★上映中の拍手や笑い声・すすり泣く様子を見て、「伝わってる！」と感動しました。(センチナリアン 石塚)
- ★試写会で映画に興味を持っていただいた方が、少しでも広めようとパンフレットをお店やマンションに配ってくれたこと。誰もが嫌な顔をせずパンフレットを配ってくれました。(センチナリアン 諫山)
- ★上映会が終わって、会場から出てくる方が口々に「よい映画をありがとうございました」と、逆にお礼を言われたこと。(ケマンションひだか 河津)
- ★上映後、顔見知りの方より「本当に良かったです。ありがとうございました。」と声を掛けられ、認知症について話すことができたこと。(鳩友園デｲｲｰﾋﾞｽﾝﾀｰ 本河)
- ★寒いのに、多くの方々が足を運んでくれたこと。(ケマンションひだか 実行委員)
- ★お誘いした友人から「本当に良かった。涙が出たよ。母の介護に役立てたい」と言ってくれたこと。(ケマンションひだか 実行委員)
- ★日田市以外の大分学習療法研究会の方々がチケットを売ってくれたこと。(ケマンションひだか 実行委員)

反省すべき点

- ①チケット依頼先を狭い範囲にとどめてしまい、配る先が無くなり困ってしまいましたが、クリーニング店やガソリンスタンドなど、たくさんの方の目につく場所に持っていくと「早く持って来れば良かったのに」と声をかけられました。
- ②15時30分からの回が一番入場者が少なかった。
- ③映画の後学習療法の資料をくださいという人がかなりいた。
- ④実行委員を引き受けてくれる施設が少なかった。
- ⑤お預けしたチケットの回収をするときに連絡先を聞いてなく回収できなかった。
- ⑥同じ施設内の職員間で、学習療法への思いが違っている。

その対策

- ①上映会に向けての動きだけでなく、**日頃から地域や町内の方々との交流を持つ**ことが大事だと思った。
- ②**上映時間の検討が必要**。16時30分からにすれば、学校帰りの高校生がみれたかなと思った。
- ③**学習療法のパンフレット**をもっと準備しておけばよかったと思いました。
- ④できるだけ**多くの施設に実行委員を依頼**すればよかった。
- ⑤**チケットを預けるときには、連絡先も**お聞きしておく。
- ⑥もっと**身近な人たちへ学習療法の良さを伝えて**いかなければと思った。



上映終了後、学習療法のことに関心をもっていたいただき、パンフレットを求めるお客様もたくさんいました。

早くチラシとチケットを預かってくれた、クリーニング店のおばさんです。
上映会にもお出でいただき、後日何うと「映画よかったよ〜っ！もっと売ってたかった〜っ！」と感激のお言葉をいただきました！





「是非皆さんで観に来てください」
慣れない広報活動に積極的に向い、
自分の成長を感じたセンテナリアン
の諫山さん。

上映の合間を見て、くもん学習療
法センターの担当者からインタ
ビューを受けた実行委員の方々。

朝から多くの方の来場で、まずま
ずの出だしに笑みを浮かべる皆さ
んでした。



成長したと思うこと

- ★自分一人で頑張らないで、周りの人に声を上げて頼っていくことの重要性。
いろいろな人がいろいろな形で協力して下さり感謝です。(センテナリアン 石塚)
- ★これまでの人生で「営業」らしきことをした経験がありませんでしたが、今回
お店などに出向いてパンフレットを置いてもらったりしたこと。
(センテナリアン 諫山)
- ★「日田市で上映会をやりたい！」と言い出しっぺの私としては、何とかして成
功させたいと思って頑張りました。この上映会でいろいろな方と知り合いにも
なれたし、チケット売りに献身的に協力して下さる方もおられました。
そういう方のおかげで今回成功することができました。
今度は恩返しをしていきたいと思っています。(ケマシヨソひだか 河津)
- ★自分の知人や団体を訪問してチケットの購入をお願いして回り、快く買って下
さり、会場まで足を運んで下さった方々に感謝しています。今回の経験から、
人と人の繋がりを大切にしていかなければならないことに気付きました。
(鳩友園デｲｲｰビスセンター 本河)
- ★人に伝えていく力が必要だと思い、苦手なチケット売りに頑張ることができた
こと。(ケマシヨソひだか 実行委員)
- ★チケットの販売を通して、その日だけではなく、日頃から人とのかかわりを大
切にしないといけないことを学びました。(ケマシヨソひだか 実行委員)
- ★うまくいかないときでも、あきらめずに向かおうと、気持ちが前向きになっ
ていることに気付いた。(ケマシヨソひだか 実行委員)

●これから自主上映を計画される実行委員さんへ●

【チケット依頼について】

- ◎チケット配券表を作成するとき、一般の方へも依頼するので、**あとで連絡がとれるように連絡先を記入する欄を設ける**といい。
- ◎**チケット依頼先を絞り込まず、いろんな場所や地域**にお願いした方が広がりやすいと思います。
- ◎福祉課のある高校では、特別授業として生徒に見せたいとのお話もあり、先生方に興味を持っていただきました。特別授業にはなりませんでしたが、先生には上映会に来ていただきました。**学校関係も是非声をかけた方がよい**と思います。
- ◎依頼するだけでなく、**チケットの売り上げ状況をできるだけ早く把握できる方法を考えておく**と、目標や計画の修正がリアルタイムにできる。
- ◎実行委員を中心に、**チームワークを大切に、とにかくひたすら動いた方がよい**。



終了後、互いをねぎらい拍手する実行委員のみなさん

【広報について】

- ◎パンフレットを牛乳配達の方にお問い合わせするのも一つの方法です。アパートやマンションに配ったらいいと思います。
- ◎試写会を見て「すごく感動した。本番も是非見に行きたい。」といった感想を聞くことができたので、そういったお客さんをつかまえられれば、モチベーションも上がり、励みになる。

【上映期日の設定について】

- ◎「当日が忘年会のため、参加できなかった」という声が結構ありました。上映日の設定時に、そういう配慮も必要だと思います。



皆さんで記念写真「日田、一番！」

【実行委員について】

- ◎できるだけ多くの施設に実行委員になってもらうこと。
- ◎実行委員だけが頑張るのではなく、施設全員を巻き込んでいけると良いと思いました。もっと早くから職員に学習療法や映画のことを伝えて、職員間の思いの差を無くす努力をすべきだったと思っています。

【編集後記】

大分県では・・・と言うより、九州では初めての「僕がジョンと呼ばれるまで」の自主上映会でした。実行委員の皆さんの結束力が功を奏して、何と800名という集客を達成しました。また、当日に至るまでの地域のネットワークを活用した動きが、実行委員相互の交流をさらに深めることにも繋がったようです。このあとに続く他の実行委員の方々にも参考となる活動報告になったと思います。

最後に、上映会成功の裏方として支援をいただいた、(株)九州共同映画社の井上裕治代表に紙面をお借りして感謝申し上げます。ありがとうございました！このあとに続く上映会にも、更なるご支援をお願いいたします！